夕張市総合計画
基本構想(案)について

令和8年10月7日
夕張市

趣旨のご説明

このたび、夕張市総合計画の基本構想案について、委員の皆様に改めてご確認をお願いするため、見直しの考え方を取りまとめました。

今回ご提示する基本構想案は、第1回夕張市総合計画等策定委員会でいただいたご意見を踏まえ、見直したものです。
今回の見直しでは、前回お示しした「課題と方向性」の考え方を基本としながら、理念、まちの将来像及びまちづくりの柱について、より市民の皆様にわかりやすく、前向きで、市民とともにまちづくりを進める思いが伝わる表現となるよう検討しました。

今後、基本計画等の検討を進めるため、本基本構想案をとりまとめていきたいと考えております。
つきましては、今回の見直しの考え方及び基本構想案についてご確認いただき、ご意見等がございましたらお寄せくださいますようお願いいたします。

※なお、市の現状分析、市民アンケートを踏まえた課題及び三つの方向性については、前回の策定委員会でお示しした考え方を基本としています。

※見直しのための事前意見照会より

前回の策定委員会でいただいた主なご意見

策定委員会においては、委員の皆様から主に次のようなご意見をいただきました。

理念や将来像について、全体的に**前向き**な表現を入れたほうがよいのではないか。

理念や将来像には、**市民とともに**進んでいくメッセージを掲げてはどうか。

人間関係の良さは夕張の大きな魅力であり、その**魅力**が理念や将来像に反映されるとよい。

まちづくりの柱の「持続可能な地域経営」は、**市民と寄り添い**進めていくことを表現する言葉がよいと思う。

市民の方々にも理解いただけるような理念や将来像を掲げてほしい。

まちづくりの柱にある「**コンパクトシティ**」という言葉を、その考え方がわかるような表現にしてはどうか。

※見直しのための事前意見照会より

ご意見を踏まえた見直しの考え方

前回の策定委員会でお示しした「課題と方向性」は、今後のまちづくりを進めるうえで必要な考え方として引き継ぎます。そのうえで、基本構想については、次の点を意識して見直しました。

●見直しのポイント

見直しの視点	考え方
前向きな表現	将来への期待や希望が伝わる言葉を用いる
市民とともに進める姿勢	市民の声や暮らしに寄り添い、対話と参加を大切にしながら、ともにまちづくりを進める考え方を示す
市民にわかりやすい表現	行政的・抽象的な表現だけでなく、市民が自分たちのまちのこととして受け止めやすい言葉を用いる
市民の暮らし	人口減少が進む中でも、安心して住み続けられる暮らしや、地域の活力につながる考え方を示す

●主な変更内容

・理念を一つにして、よりわかりやすい表現としました。
・理念、まちの将来像及びまちづくりの柱の表現を、前向きで市民とともに歩む思いが伝わるような内容にしました。
・まちづくりの柱に説明を追加し、それぞれの考え方を記載しました。

※見直しのための事前意見照会より

見直し後の基本構想案(1)

前ページの考え方を踏まえ、基本構想(理念、待ちの将来像、まちづくりの柱)を以下のとおり見直しました。

理念

みんなでつくる　私たちの夕張

人口減少や社会環境が変化する中でも、夕張には豊かな自然や歴史・文化、人とのつながりなど、未来へ引き継いでいきたい大切な魅力や価値があります。そうした魅力や価値をそれぞれが思い描く「夕張らしさ」として大切にしながら、みんなで新たな魅力を育み、夕張の未来を築いていきます。

まちの将来像

次世代につなぐ！市民が魅力と活力を育み続けるまち　夕張

豊かな自然や歴史・文化、人とのつながりなど、夕張が持つさまざまな地域資源を大切にしながら、新たな魅力を育み、その魅力が新たな活力を生み出すことで、誰もが心豊かに暮らし続けられるまちを目指します。
こうしたまちの姿を実現するため、これまで本市が進めてきたコンパクトシティの取組をまちづくりの基盤とし、その考え方を社会環境の変化に合わせてさらに発展させながら、市民・企業・団体・行政など、多様な主体が互いに支えあい、それぞれの力をいかして、魅力と活力が育つまちをともに築いていきます。

まちづくりの柱

- 未来へつなぐまちづくり
- 地域の資源をまちの元気に
- みんなで支える地域社会

※まちづくりの柱の詳細説明等については、次ページに記載しております。

※見直しのための事前意見照会より

見直し後の基本構想案(2)

理念

みんなでつくる　私たちの夕張

まちの将来像

次世代につなぐ！市民が魅力と活力を育み続けるまち　夕張

まちづくりの柱

未来へつなぐまちづくり

人口減少が続く中でも、生活サービスや移動手段を持続的に確保し、誰もが安心して住み続けられるよう、まとまりとつながりのある、まちの形をつくります。あわせて、仕事や交流、新たな活動が生まれる場をつくり、暮らしの質と地域の活力を高めます。

（施策分野）
- 都市拠点の形成
- 生活サービスの集約
- 公共交通の維持・確保
- 公共施設の再編

地域の資源をまちの元気に

豊かな自然環境、炭鉱の歴史・文化、農産物、ダムをはじめとする夕張の多様な地域資源を、ソフト・ハードの両面から磨き直します。それぞれの資源を組み合わせ、その価値を市内外に発信することで、観光、産業、交流、学びなどの新たな取組と挑戦につなげます。

（施策分野）
- 観光、農業、林業等の地域産業の振興
- 地域経済の持続的発展
- 歴史資源の活用
- 文化、スポーツ等を通じた交流の促進

みんなで支える地域社会

財政再生を歩んできた経験を未来にいかし、市民の声や暮らしに寄り添いながら、対話と参加を大切にし、市民、地域団体、事業者、行政が力を合わせてまちづくりを進めます。

（施策分野）
- 産学官民の連携・協働
- 関係人口の拡大
- 広域連携の推進
- デジタル技術を活用した行政サービスの充実
- 未来を見据えた行財政運営

※見直しのための事前意見照会より

見直し案に対していただいたご意見とその対応(1)

8月4日付けで意見照会を行った結果は以下のとおりです。

●意見集計結果

意見照会期間　　:8月4日から8月7日まで
対象数及び回答数:策定委員15名を対象とし、15名全員から回答
意見及び提案数　:7件

●意見及び提案とその対応について

意見内容	対応内容
「まちづくりの柱」の「未来へつなぐまちづくり」の施策分野について「公共インフラの維持・更新」を加えてはどうか？	基本構想への追加は行わず、基本計画等の中で具体的な取組みを検討します。
理念の説明文に「日々の暮らしの安心と喜びを大切にしながら」など付け加えではどうか。	意見の内容を踏まえ、理念の説明を一部見直します。
まちの将来像の説明文に、「子育て」「健康・医療」「住まい」「働き方」など、市民が関心の高い生活分野に触れる一文を入れてはどうか。	基本構想への追加は行わず、基本計画等の中で具体的な取組みや、市民の暮らしとのつながりが分かるよう検討していきます。

見直し案に対していただいたご意見とその対応（2）

●意見及び提案とその対応について（続き）

意見内容	対応内容
コンパクト化には「住まいの誘導・空き家の有効活用・除却」が不可欠ですが、「施策分野」に明示されていないように見えるので、「住宅政策（空き家対策・住環境の整備）」を施策分野に加えるのはどうか。	基本構想への追加は行わず、基本計画等の中で具体的な取組みを検討します。
観光・産業振興は重要であり、「雇用の創出」「所得の向上」「若者の定着」など、暮らしへの波及効果を一言加えると、「生活が豊かになる」ことが伝わりやすいと考えます。	意見の内容を踏まえ、まちづくりの柱「地域の資源をまちの元気に」の説明を一部見直します。
豊かな自然環境を掲げているので、「環境保全・脱炭素社会への対応」を施策分野として追加するのはいかがでしょうか。	基本構想への施策分野としての追加は行わず、基本計画等の中で必要な取組みを検討します。
定住人口増加は容易ではありませんが、宿泊施設がなく、交流人口や関係人口増加の機会ロスを発生させてしまっていると感じています。	ご意見として受け止め、基本計画等で検討する際の参考とします。

夕張市総合計画の基本構想 （案）

理念

みんなでつくる　私たちの夕張

人口減少や社会環境が変化する中でも、夕張には豊かな自然や歴史・文化、人とのつながりなど、未来へ引き継いでいきたい大切な魅力や価値があります。そうした魅力や価値をそれぞれが思い描く「夕張らしさ」として受け継ぎ、安心して暮らせることや日々の暮らしの喜びを大切にしながら、みんなで新たな魅力を育み、夕張の未来を築いていきます。

まちの将来像

次世代につなぐ！市民が魅力と活力を育み続けるまち　夕張

豊かな自然や歴史・文化、人とのつながりなど、夕張が持つさまざまな地域資源を大切にしながら、新たな魅力を育み、その魅力が新たな活力を生み出すことで、誰もが心豊かに暮らし続けられるまちを目指します。
こうしたまちの姿を実現するため、これまで本市が進めてきたコンパクトシティの取組をまちづくりの基盤とし、その考え方を社会環境の変化に合わせてさらに発展させながら、市民・企業・団体・行政など、多様な主体が互いに支えあい、それぞれの力をいかして、魅力と活力が育つまちをともに築いていきます。

まちづくりの柱

- 未来へつなぐまちづくり
- 地域の資源をまちの元気に
- みんなで支える地域社会

夕張市総合計画の基本構想（案）

理念

みんなでつくる　私たちの夕張

まちの将来像

次世代につなぐ！市民が魅力と活力を育み続けるまち　夕張

まちづくりの柱

未来へつなぐまちづくり	地域の資源をまちの元気に	みんなで支える地域社会
人口減少が続く中でも、生活サービスや移動手段を持続的に確保し、誰もが安心して住み続けられるよう、まとまりとつながりのある、まちの形をつくります。あわせて、仕事や交流、新たな活動が生まれる場をつくり、暮らしの質と地域の活力を高めます。	豊かな自然環境、炭鉱の歴史・文化、農産物、ダムをはじめとする夕張の多様な地域資源を、ソフト・ハードの両面から磨き直します。それぞれの資源を組み合わせ、その価値を市内外に発信することで、観光、産業、交流、学びなどの新たな取組や挑戦を生み出し、地域の活力を高めるとともに、市民の暮らしの豊かさにつなげます。	財政再生を歩んできた経験を未来にいかし、市民の声や暮らしに寄り添いながら、対話と参加を大切にし、市民、地域団体、事業者、行政が力を合わせてまちづくりを進めます。
（施策分野） ・都市拠点の形成 ・生活サービスの集約 ・公共交通の維持・確保 ・公共施設の再編	（施策分野） ・観光、農業、林業等の地域産業の振興 ・地域経済の持続的発展 ・歴史・自然資源の活用 ・文化、スポーツ等を通じた交流の促進	（施策分野） ・産学官民の連携・協働 ・関係人口の拡大 ・広域連携の推進 ・デジタル技術を活用した行政サービスの充実 ・未来を見据えた行財政運営